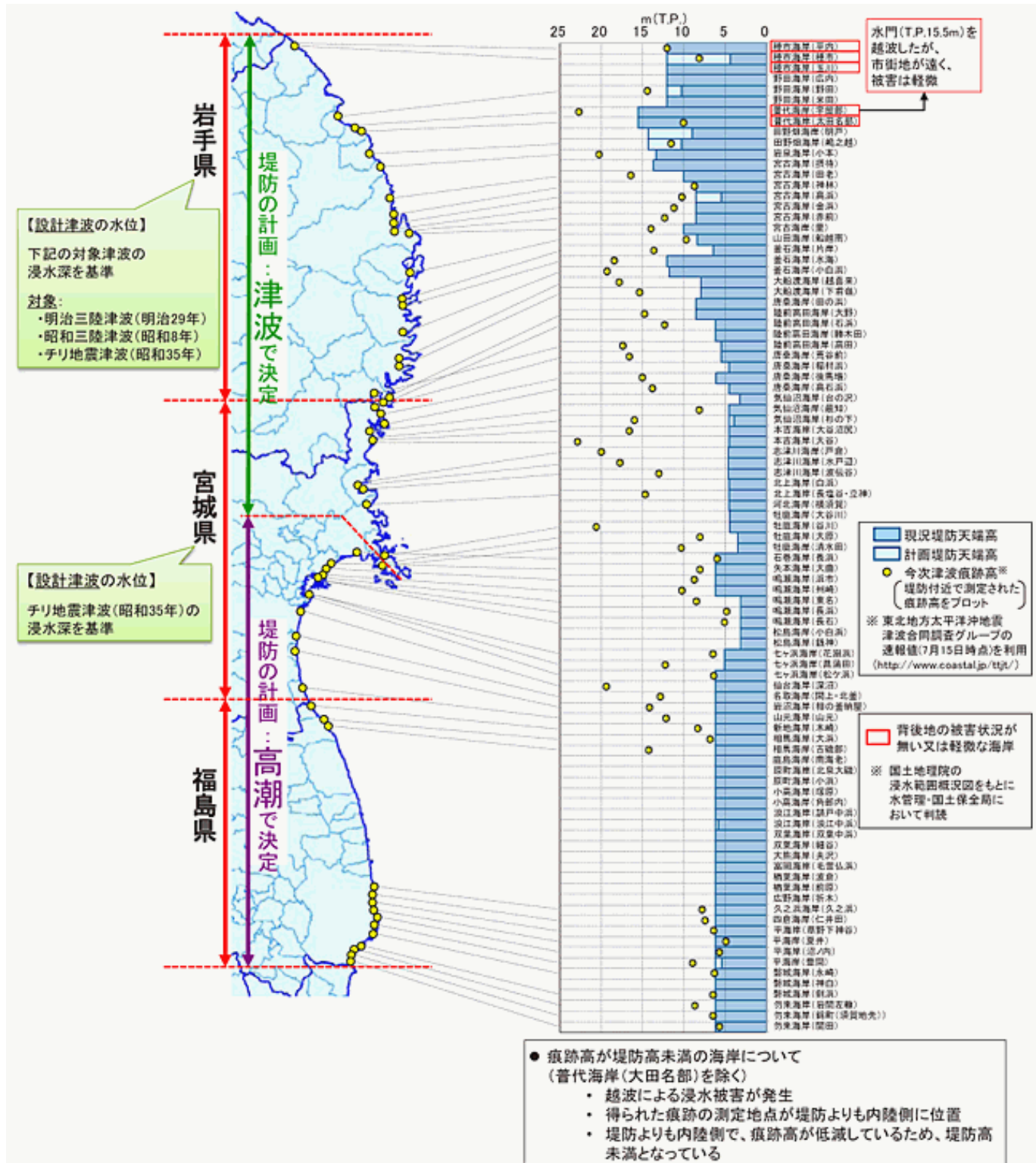


計画堤防天端高の設定根拠と 東日本大震災での津波による痕跡の高さ



注:本図表の原資料は、国土交通省資料

出典:国土交通省「平成22年度国土交通白書」

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		計画堤防天端高の設定根拠と 東日本大震災での津波による痕跡の高さ
同図のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・過去の大津波の浸水深や想定される高潮を基準に各地で海岸堤防の高さが計画され、整備が進められてきた。 ・ほとんどすべての海岸において、堤防の高さを大きく上回る大津波が押し寄せたとみられ、そのすさまじい外力によって堤防が損壊した。
出典の 詳細	資料名	国土交通省「平成22年度国土交通白書」第I部1章第1節2図表33<2011年8月>
	標題	計画堤防天端高の設定根拠と東日本大震災での津波による痕跡の高さ
	URL	http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h22/hakusho/h23/index.html
原資料 の詳細	注	原資料の国土交通省資料については詳細不明。 なお、国土交通省「第1回河川津波対策検討会(平成3年7月7日開催)」の資料3「海岸保全における検討状況」に同等のものあり
	原資料名	国土交通省「第1回河川津波対策検討会(平成3年7月7日開催)」資料3「海岸保全における検討状況」<2011年7月>
	標題	計画堤防天端高の設定根拠と今回の津波による痕跡の高さ
	URL	http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/kasentsunamitaisaku/dai01kai/dai01kai_siryou3.pdf
キーワード		堤防、天端高、津波、痕跡